

私達が住むこの上田地域には、全国の方々にも誇れる様々な資産が有ります。昨年の信州 DC では、県内外からの観光客をお出迎えする為に、この上田地域を今一度見つめ直し、新たな資産を発掘し、既存の資産を今まで以上に磨き上げ、来て頂いた観光客の方々に、発信できたのではないのでしょうか。ですが、このまちには、発信できていない建物、自然豊かな風景、天候を活かした作物など、まだまだあるのも事実です。良い物があっても、発信できていなければブランドにはなりません。発信し、全国の方々に見て、感じ、味わって頂き、「また来たい、また食べたい」と感じて頂く事で、このまちのブランドになると感じます。

本年、47 回目を迎える「上田わっしょい」は、先輩たちが作り上げ『市民総和楽』の目的、そして上田青年会議所 60 周年に向けた活動指針『人が集う上田 JC へ』に繋げ、先輩方の思いを引き継ぎ、盛上げて参ります。行政との連携は勿論の事、上田地域の方々とも連携を深め、「上田わっしょい」のブランドが、上田地域の方々になくてはならないものと感じて頂き、観光に来て頂いた方々にも発信していきたいと思えます。

上田青年会議所の未来ビジョンの柱の一つに、「New ぶらんど」の創造、発信があります。私達は、この未来ビジョンを基に、上田地域の「明るい豊かな社会の実現」へ向け、一歩一歩近づけて参ります。